ルカラ、侵入ハ前記ノモノト別系統ノモノデ極メテ最近入リ來レルモノト思ハレル。稈ノ基部ガ偏壓サレタ一品デアル。

あらげはんごんさう 一名きめかさぎく (*Rudbeckia hirta*) 本品ハ北海道南部、東北地方等ニ既ニ歸化シ居タルモノナルガ、近年下總、舊小金原ノ1部ニ旺盛ナル繁殖ヲ遂ゲツヽアリ。

○とげなしあだんニ就テ—草木手帳 No. 6 (木村陽二郎)

本誌第17卷第4號ニ「あだんトつるあだんニ就テ」ト題シタ筆者ノ記事中とげなしあだん (*Pandanus tectorius* SOLANDER ex PARKINSON var. *laevis* WARBURG) ヲ記シタ。コノ和名ハ筆者ガツケタモノデ且ツ我領土ヨリ始メテ本變種ヲ報ジタノデアツタガ其ノ發表後、故三好學先生ノ遺品整理中ニ本變種ノ標品ヲ見出シタ。コレハ鹿兒島縣大島郡與論村卽チ大島ノ近クノ小サナ島デアル與論島ニテ鹿兒島縣立第一中學校ノ永井龜彦氏ガ1922年(大正11年)6月11日ニ採集サレ之ヲ三好學先生ニ送ラレタモノデアル。然モ之ニ多分三好先生ノ手蹟ト思ハレルとげなしあだんノ記入アリ、和名ニ偶然ノ一致ヲ見、學名モ全ク筆者ノ採用シタモノト同ジク記サレテアル。此處ニ記シテ故先生ニ敬意ヲ表スル次第デアル。尙與論島ニテハ如何ナル狀態ニ生育シテヰルカハ讀者ノ内モシ之ヲ知ル方ガアレバ筆者マデ御通知願ヒタイ。

○みやまつちとりもちノ北限地 (松田孫治)

みやまつちとりもち *Balanophora nipponica* MAKINO ノ北限地ハ、渡邊淸彥博士ハ(本誌第16卷第6號ニ)杉村孝治氏ノ採集ニカカル陸中國米内村北緯39°51′トシテ居ラレルガ、古家儀八郞氏ガ昭和9年8月、秋田縣北秋田郡ノ田代岳ニ採集セルコトヲ、同氏ノ“最近見出された本縣北部の植物(秋田魁新報、昭和11年11月14日)”ニ報告シテ居ル。田代岳ハ北緯42°25′附近ニ位シテ居ル。コノ地ハ現在迄ノ北限地ト考ヘラレル。

○やまねこのめさう奉天省ニ産ス (松田孫治)

やまねこのめさう *Chrysosplenium japonicum* MAKINO ガ、大日本植物誌 No. 3 ゆきのした科ニヨルト、滿洲國デハ熱河省ダケ產地トシテ擧ゲラレテ居ルガ、昭和16年5月ニ鐵礦デ名高イ大孤山ノ近クニ聳エテ居ル、南滿ノ名山デアル千山ノ溪流ノホトリヤ、陰濕ノ山腹ニ於テ本種ヲ採集シタ。上記文獻ニヨリ固定シタガ、熱河省ニ產スルコトヲ以テスルト、千山ニ產スルコトガ不思議デナイト思フ。